

東建パブリックニュース

2020年12月9日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

2020年12月3日 岐阜新聞 P.13

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

頑張ってます 岐阜県人

東建コーポレーション中川支店長
中村嘉宏さん

再開発の名駅で奮闘

「リニア中央新幹線が開業すると、名古屋駅周辺に新しいビジネス拠点が生まれ、たくさんの方が流入してくる。その受け皿となる次世代型賃貸マンションを提供していく。それが中川支店の使命」

名駅を含む名古屋市の中心部や熱田区など、社内の重要エリアの一つを管轄する中川支店の支店長。リニア開業に向け、急ピッチで

進む名駅周辺の再開発競争の中で奮闘している。旧山県郡高富町（現・山

治見支店での勤務も。5月から現職。土地所有者への土地活用提案、賃貸マンション・アパートの建設、入居者の仲介や建物管理の「一括借り上げシステム」を支店長としてマネジメントしている。「名駅が発展すれば、その効果は岐阜県にも波及する。ここで頑張ることが古里の発展につながる」

趣味はゴルフ。県内のゴルフ場を巡り、大自然の中でリフレッシュ。歴史散策も楽しむ。51歳。



県市）出身。職場は名古屋だが、自宅は岐阜市にあり車で通勤している。建築関係の仕事を経て2003年に入社。営業マンとして活躍し、県内は大垣支店と多

リニア中央新幹線の開業に向けて再開発が進む名古屋駅周辺を舞台に奮闘する中村嘉宏さん＝名古屋市中川区荒子、東建コーポレーション中川支店

以上